

2024年3月期 決算補足資料

2024年5月7日
プリマハム株式会社
(東証プライム市場：2281)

24年3月期 連結損益

(億円 %)

	前期		2024年3月期			
	通期	売上高比	通期	売上高比	前期比	前期差
売上高	4,307	-	4,484	-	104.1	+177
売上原価	3,830	88.9	3,983	88.8	104.0	△153
売上総利益	478	11.1	501	11.2	105.0	+24
販売管理費	380	8.8	383	8.5	100.8	△3
営業利益	97	2.3	118	2.6	121.5	+21
経常利益	105	2.4	129	2.9	122.6	+24
特別利益	2	0.1	15	0.3	682.4	+13
特別損失	48	1.1	10	0.2	20.0	+39
税金等調整前当期純利益	59	1.4	134	3.0	227.6	+75
当期純利益	38	0.9	84	1.9	217.9	+45
非支配株主帰属 当期純利益	▲7	-0.2	9	0.2	-	△15
親会社株主帰属 当期純利益	45	1.0	75	1.7	166.2	+30

【売上高総利益率】 0.1P好転 (11.1% →11.2%)

【売上高原価率】 0.1P好転 (88.9% →88.8%)

原材料・商品仕入 0.4P悪化

製造費用比率 0.5P好転

【販売管理費】 0.3P好転 (8.8%→8.5%)

人件費 0.1P好転

経費 0.2P好転

【売上高営業利益率】 0.3P好転 (2.3% →2.6%)

[当期業績予想比較]

(億円)

	5/8公表 業績予想	通期実績	差
売上高	4,703	4,484	△219
営業利益	115	118	+3
経常利益	120	129	+9
親会社株主帰属当期純利益	76	75	△1

24年3月期 セグメント別

(億円 %)

		前期実績	2024年3月期		
			通期	前期比	前期差
加工食品セグメント	売上高	3,007	3,122	103.8	+116
	営業利益	102	111	108.5	+9
	営業利益率 (%)	3.4	3.6	-	+0.2
食肉セグメント	売上高	1,296	1,356	104.7	+61
	営業利益	▲2	8	-	+10
	営業利益率 (%)	-	0.6	-	-
その他	売上高	5	6	109.3	+0
	営業利益	2	3	115.5	+0
※調整額	営業利益	▲6	▲4	71.2	+2
連結合計	売上高	4,307	4,484	104.1	+177
	営業利益	97	118	121.5	+21
	営業利益率 (%)	2.3	2.6	-	+0.4

【商品別売上高】

	通期	前期比
ハム・ソーセージ	1,121	107.9
加工食品	768	105.1
総菜 (ベンダー子会社)	1,046	102.9
食肉	1,513	102.2
合計	4,484	104.1

※商品別「食肉」には加工食品セグメントの食肉販売分を含む

【単体損益】

(億円 %)

		通期	前期比	前期差
プリマハム単体	売上高	3,219	104.7	+145
	営業利益	69	96.9	△2
	営業利益率 (%)	2.1	-	△0.2P

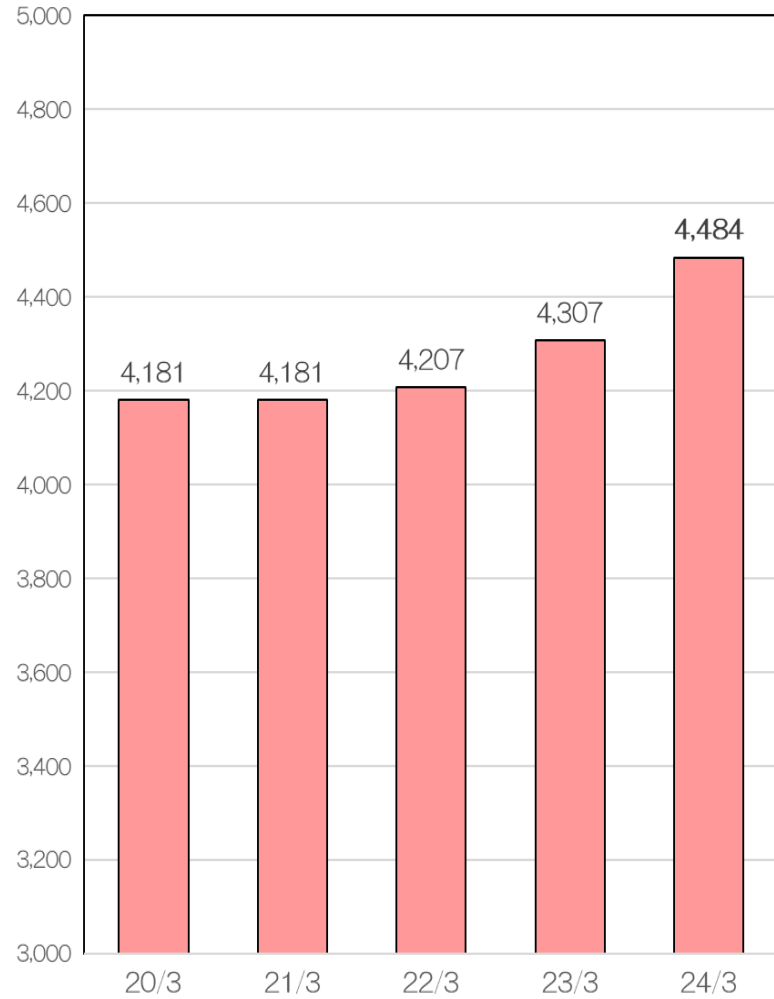
注記) ※調整額・各セグメントに帰属しない全社費用

事業環境

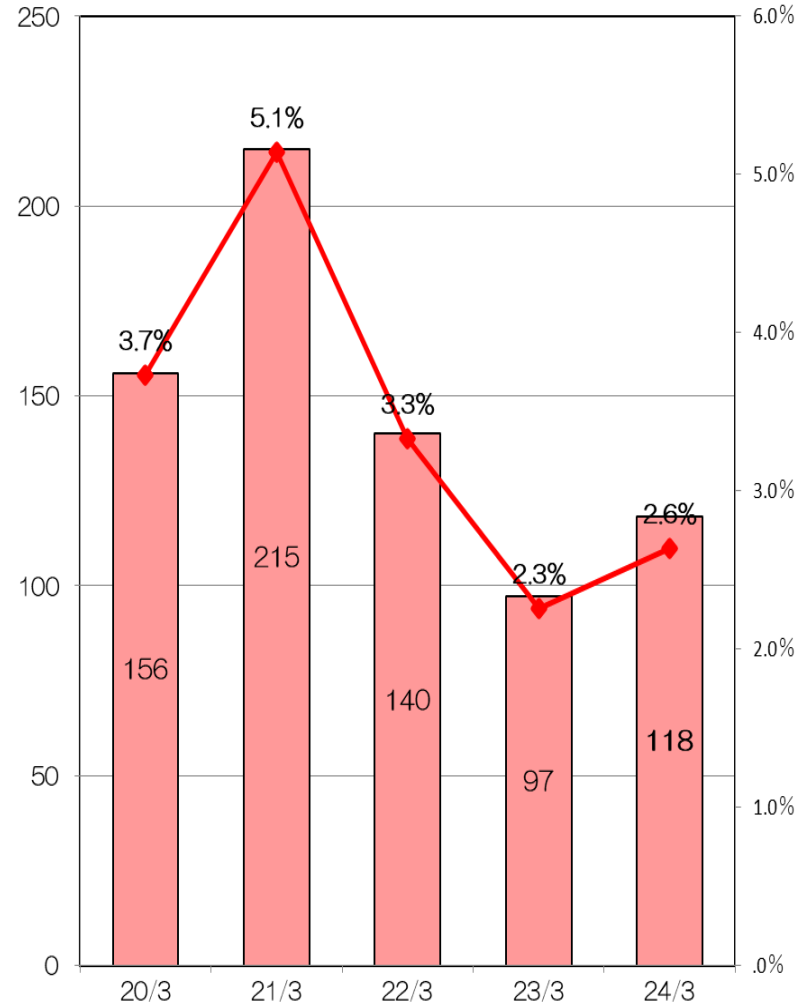
- ①国内消費はインバウンド消費等が牽引し、外食や観光需要が大幅に回復するなど明るい兆しが見える一方で、物価高による実質賃金の減少により消費者の生活防衛意識が根強く予断を許さない状況。
- ②仕入れコストの上昇や畜肉の現地相場高、疾病問題など当業界は厳しい事業環境が継続している。加えて円安の更なる進行により原材料などの製造コストは高い水準が継続し、当業界に限らず多くの企業が複数回の価格改定を実施。

連結売上高、営業利益、当期純利益の推移

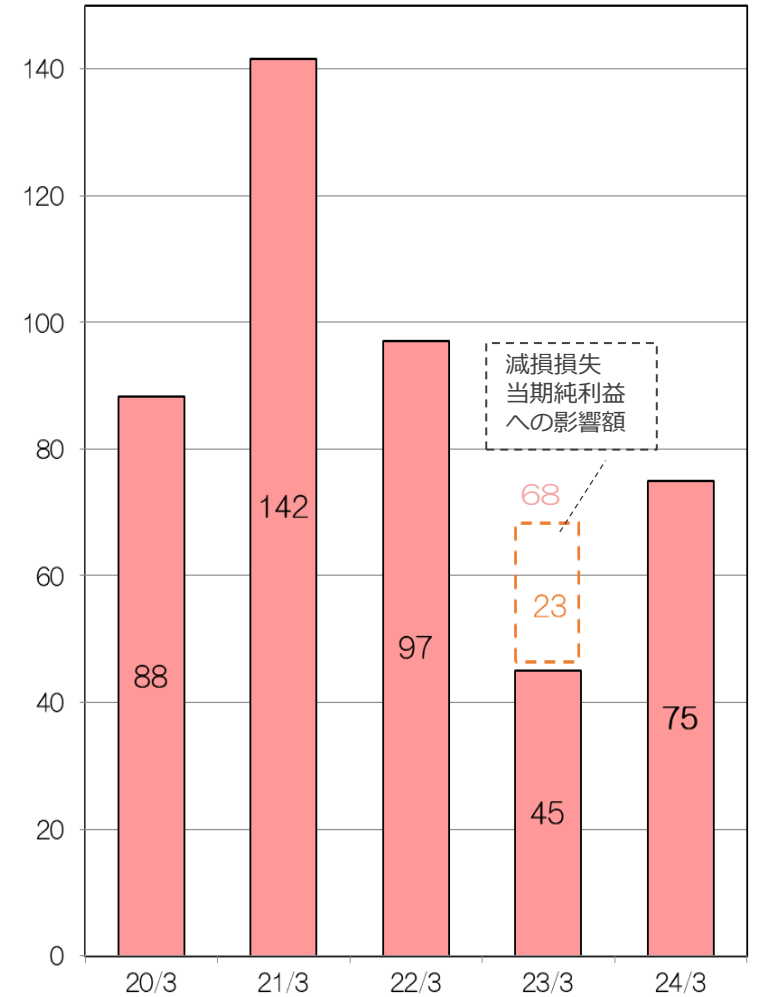
連結売上高 億円



連結営業利益・売上高営業利益率 億円







連結当期純利益 億円



(注) ・22年3月期から収益認識会計基準（2021年3月期遡及）及び配合飼料価格安定制度に係る収入及び費用の表示方法の変更を適用。
 以下ページも同様

※当期純利益・・・親会社に帰属する当期純利益

	取り組み	実績									
価格改定	<p>○原材料コストなどの製造コストの上昇によるハムソー及び加工食品を値上げ</p> <p>価格改定日 第4回目 23年10月1日～ [・第1回目 2022年2月 ・第2回目2022年9月 ・第3回目2023年4月]</p> <p>対象商品 ハムソー・加工食品 合計200品 (家庭用・業務用)</p> <p>価格改定内容 3%～20%</p>	<p>○ハムソー売上高</p> <p>◇前期比 108%</p> <p>○加工食品売上高</p> <p>◇前期比 105%</p>									
販売	<p>○シェア拡大の取り組み継続</p> <p>○「香薫®あらびぎポーク」販売拡大、ブランド認知向上</p> <p>○連ロース、連ベーコン ブランド「家族でおいしくスマイルUP!®シリーズ」の認知向上</p> <p>○業務用商品への取組 (問屋、外食向け)</p> <p>○Eコマース取り組み・・・自社ECサイトの開設～竹岸ハム商会®～</p> <p>○海外 (シンガポール) Rudi's Fine Food Pte Ltd 現地新規取引の拡大</p> <p>○TVCM、キャンペーン、イベント、SNS (X (旧Twitter)、LINE) を活用したファン層の拡大</p>	<p>○ハムソー販売数量 ◇前期比 103%</p> <p>コンシューマ 103%</p> <p>業務用 104%</p> <p>○加工食品販売数量 ◇前期比 100%</p> <p>調理食品コンシューマ 97%</p> <p>調理食品業務用 103%</p> <p>調味生肉 99%</p>									
販売促進	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>宝塚歌劇団 星組貸切公演</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ホテルニューオータニ ビュッフェ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>スマイルUP! キャンペーン</p> </div> </div>	<p>○コンシューマシェア ハムソー</p> <p>◇前年差 0.9 P </p> <p>(SCIDデータ 23年4月～24年3月)</p>									
生産	<p>○シェア拡大に対応した商品の安定供給体制の構築</p> <p>・生産能力増強・・・鹿児島工場 ライン増設</p> <p>○生産効率向上の取り組み</p> <p>○環境配慮の取り組み・・・鹿児島工場 太陽光発電、コージェネレーションシステム</p>	<p>○人時生産性 (2023年度)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>ハムソー</th> <th>加食</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>2.5P悪化</td> <td>4.0P悪化</td> </tr> <tr> <td>注) 量目変更分を考慮</td> <td>0.7P悪化</td> <td>1.3P悪化</td> </tr> </tbody> </table>		ハムソー	加食		2.5P悪化	4.0P悪化	注) 量目変更分を考慮	0.7P悪化	1.3P悪化
	ハムソー	加食									
	2.5P悪化	4.0P悪化									
注) 量目変更分を考慮	0.7P悪化	1.3P悪化									
ベンダー	<p>○お客様の要望に応えた新商品を開発、積極的な市場供給を継続</p> <p>スムージー、カップデリ等好調</p>	<p>○ベンダー事業 売上高</p> <p>◇前期比 103%</p>									
その他	<p>○2024年物流問題への対応 2023年12月1日 ハムソーメーカー4社による『SDGsへの貢献と持続可能な物流のための食肉加工業界取り組み宣言』発表</p>										

1. ハム・ソーセージ

① 全体（販売数量 前年比）

%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	構成比
ハム・ソーセージ計	110	104	101	103	
・ コンシューマ商品	117	103	101	103	75.6
・ 業務用商品	94	110	102	104	23.4
・ ギフト	93	98	97	83	0.9

② コンシューマ主要品（数量前年比）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
香薫ウインナー	123	110	107	107
ロースハム群	121	99	99	102
ベーコン群	122	100	96	102
十勝生ハム	116	98	92	97

▶ 香薫好調に推移 ロースハム群、ベーコン群も前年を上回る

③ 人時生産性改善推移（対前年対比）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
ハムソーセージ	6P改善	4P改善	0.2P改善	2.5P悪化
	※量目変更を考慮		2.0P改善	0.7P悪化

④ ベンダー事業（1社）売上高「対前年比」

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	106	103	99	103

2. 加工食品

① 全体（販売数量 前年比）

%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	構成比
加工食品計	99	102	99	100	
・ 調食コンシューマ	112	94	103	97	29.1
・ 調食業務用商品	87	118	100	103	47.2
・ 調味生肉	105	88	95	99	21.4

② コンシューマ主要品（数量前年比）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
ハンバーグ群	141	103	91	91
ミートボール	104	101	100	75
サラダチキン（ハムソーを含む）	107	85	95	101
フライコンシューマ	108	86	115	105

③ 人時生産性改善推移（対前年対比）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
加工食品	4P改善	0P同一	1.6P悪化	4.0P悪化
	※量目変更を考慮		1.0P悪化	1.3P悪化

ハム・ソーセージ



加工食品



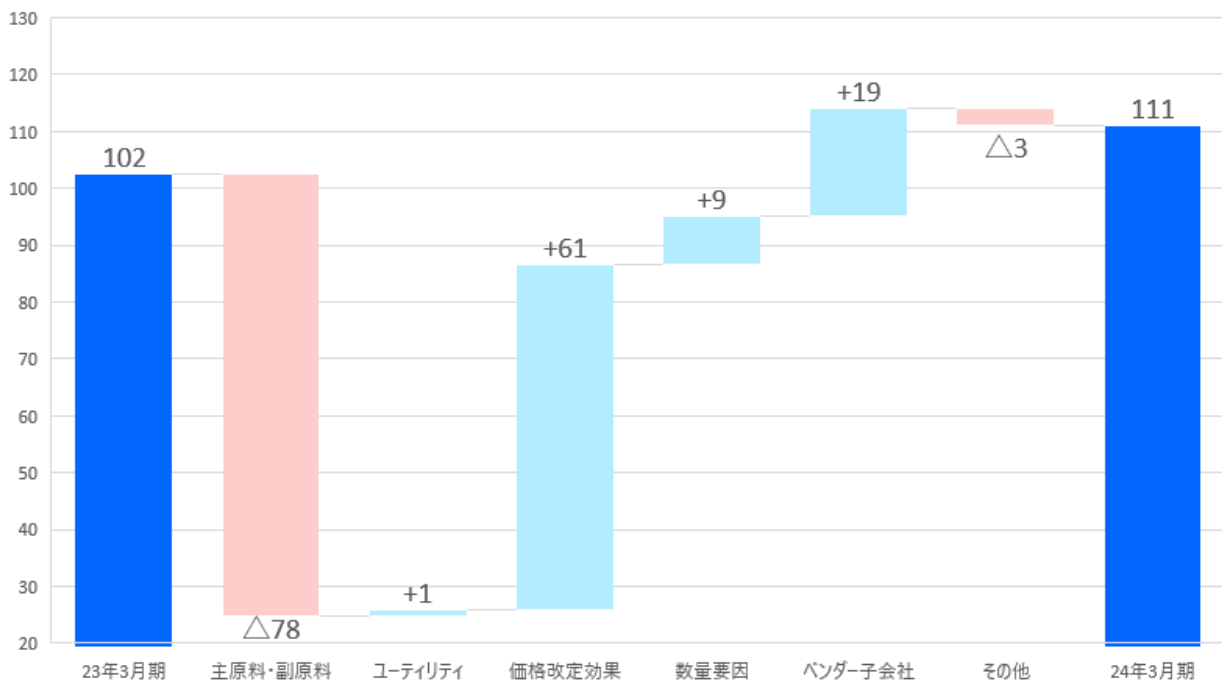
加工食品事業部門 営業利益 要因別増減

(億円 %)

	前期実績	2024年3月期		
		通期	前期比	前期差
売上高	3,007	3,122	103.8	+116
営業利益	102	111	108.5	+9
営業利益率 (%)	3.4	3.6	-	+0.2

○コストアップ △77億円
主原料・副原料コストは高い水準だが前期差が縮小

○販売 +70億円
(価格改定効果+61億円、数量要因+9億円)
価格改定効果は段階的にコストアップとの差が縮まり、
4Qは価格改定効果がコストアップを上回る。



要因		通期	1Q	2Q	3Q	4Q
23年3月期営業利益		102	37	22	32	11
コストアップ △77億円	主原料・副原料	△78	△29	△21	△15	△13
	ユーティリティ	+1	△1	+0	+2	+0
	小計	△77	△30	△21	△13	△13
販売 +70億円	価格改定効果	+61	+15	+17	+12	+17
	数量要因	+9	+3	+2	△0	+4
	小計	+70	+18	+19	+12	+21
ベンダー子会社		+19	+7	+11	+2	△2
その他		△3	+1	△1	△0	△2
24年3月期営業利益		111	33	30	33	16
前期差		+9	△4	+8	+0	+4
販売 - コストアップ		△7	△12	△2	△1	+8

	取り組み	実績																				
仕入・販売	<ul style="list-style-type: none"> ○採算性の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・仕入れコスト上昇に対しての価格転嫁 ・相場と連動した取引、施策の実行 ○オリジナルブランドの拡販・・・ 輸入チルドビーフ／輸入チルドポーク ○食肉E C販売 ミートガイの取り組み強化 ○新商品取り組み …… 産地パック ○仕入ロス、在庫管理の徹底 	<p>[通期売上高前年比]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前年同期比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛肉</td> <td>97%</td> </tr> <tr> <td>豚肉</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>鶏肉</td> <td>107%</td> </tr> </tbody> </table> <p>需要は牛肉から豚肉・鶏肉へシフト (総務省家計調査23年4月～24年2月前年比)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>支出金額</th> <th>購入数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛肉</td> <td>97%</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>豚肉</td> <td>103%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>鶏肉</td> <td>107%</td> <td>102%</td> </tr> </tbody> </table>		前年同期比	牛肉	97%	豚肉	95%	鶏肉	107%		支出金額	購入数量	牛肉	97%	95%	豚肉	103%	100%	鶏肉	107%	102%
	前年同期比																					
牛肉	97%																					
豚肉	95%																					
鶏肉	107%																					
	支出金額	購入数量																				
牛肉	97%	95%																				
豚肉	103%	100%																				
鶏肉	107%	102%																				
養豚事業	<ul style="list-style-type: none"> ○豚出荷頭数の拡大 ○宮城農場 ⇒ 出荷頭数が順調に推移 ○既存農場の生産性の向上、品質の向上 ○アニマルウェルフェアの取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・O I E 指針に沿った自社基準の運用 <p>※O I E：国際獣疫事務局</p>	<p>[出荷頭数実績]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>出荷頭数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22年度</td> <td>44万頭</td> </tr> <tr> <td>23年度</td> <td>46万頭 (前年比105%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【宮城農場山元（肥育農場）】</p>	年度	出荷頭数	22年度	44万頭	23年度	46万頭 (前年比105%)														
年度	出荷頭数																					
22年度	44万頭																					
23年度	46万頭 (前年比105%)																					

外部環境											
○飼料価格は22年度14,750円上がり23年度も依然高い水準が継続											
<ul style="list-style-type: none"> JA全農配合飼料価格 (全国全畜種平均) 	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>23年4月～6月</td> <td>2,000円値下げ↓</td> </tr> <tr> <td>23年7月～9月</td> <td>2,000円値下げ↓</td> </tr> <tr> <td>23年10月～12月</td> <td>2,700円値下げ↓</td> </tr> <tr> <td>24年1月～3月</td> <td>2,800円値上げ↑</td> </tr> </tbody> </table>	23年4月～6月	2,000円値下げ↓	23年7月～9月	2,000円値下げ↓	23年10月～12月	2,700円値下げ↓	24年1月～3月	2,800円値上げ↑		
23年4月～6月	2,000円値下げ↓										
23年7月～9月	2,000円値下げ↓										
23年10月～12月	2,700円値下げ↓										
24年1月～3月	2,800円値上げ↑										
○国産豚肉相場は上期上昇も下期に入り下がり前年に近い水準で推移											
[東京市場 豚上枝肉]											
23年3月574円/kg→9月695円/kg→24年3月549円/kg											
○輸入畜肉在庫は下期に入り前年を下回る。											
[推定期末在庫（輸入）] 出典：農畜産振興機構 t、%											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
牛肉	147,784	148,317	148,065	146,616	148,038	143,424	137,851	125,976	117,207	122,238	117,666
豚肉	204,045	223,902	225,208	220,067	217,704	203,477	192,812	184,253	170,120	173,712	165,686
鶏肉	119,503	127,502	133,613	129,613	133,334	132,497	130,926	119,960	115,660	125,877	124,137
昨比	129.4	125.4	114.2	106.7	101.0	94.2	90.8	84.0	82.0	85.3	82.5
昨比	120.0	126.5	117.1	110.0	104.7	99.5	98.3	94.2	91.8	92.1	87.6
昨比	102.8	110.2	112.2	107.0	110.0	109.3	102.7	92.3	93.1	100.2	96.9

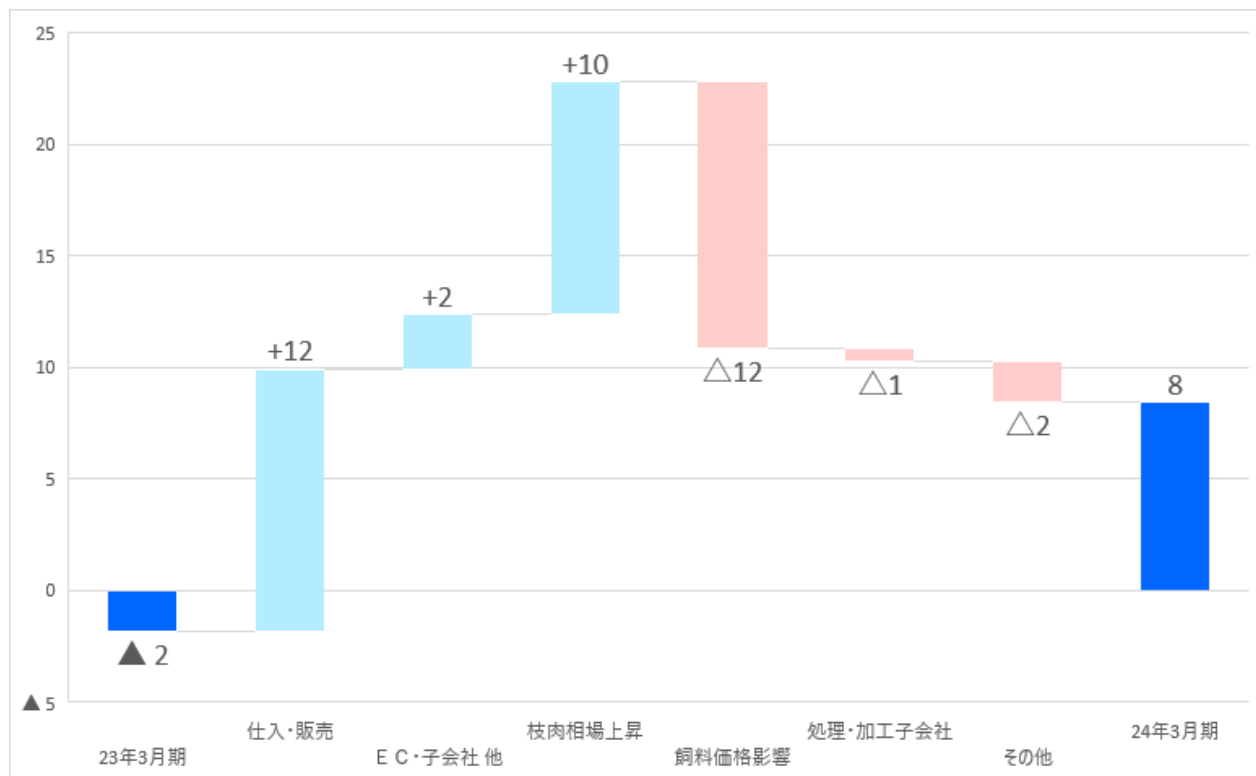
食肉事業部門 営業利益 要因別増減

(億円 %)

	前期実績	2024年3月期		
		通期	前期比	前期差
売上高	1,296	1,356	104.7	+61
営業利益	▲ 2	8	-	+10
営業利益率 (%)	-	0.6	-	-

○食肉販売 +14億円
相場と連動した販売への転換が進み営業利益が改善

○養豚事業 △ 4億円
飼料価格は依然高い水準が継続。下期以降国内豚肉相場が下がり営業利益は前年を下回る



要因		通期	1Q	2Q	3Q	4Q
23年3月期営業利益		▲ 2	▲ 2	▲ 0	1	▲ 1
販売 +14億円	仕入・販売	+12	+4	+2	+5	+1
	E C・子会社 他	+2	+0	+0	+1	+1
小計		+14	+5	+2	+5	+2
養豚 △ 4億円	枝肉相場上昇	+10	+5	+4	+1	+0
	飼料価格影響	△ 12	△ 3	△ 4	△ 2	△ 3
	処理・加工子会社	△ 1	△ 1	+0	△ 0	+0
	その他	△ 2	△ 1	+2	△ 3	+0
小計		△ 4	+0	+2	△ 4	△ 2
24年3月期営業利益		8	3	3	3	▲ 1
前期差		+10	+5	+3	+2	△ 1

連結貸借対照表

(億円)

	23年3月期 期末	24年3月期 期末	増減
流動資産	953	1,032	+79
現金及び預金	109	133	+24
受取手形及び売掛金	465	526	+61
たな卸資産	270	320	+50
預け金	70	21	△49
その他	40	33	△7
固定資産	1,346	1,416	+70
有形固定資産	1,023	990	△33
無形固定資産	73	124	+51
投資その他資産	250	303	+53
資産合計	2,299	2,448	+149

	23年3月期 期末	24年3月期 期末	増減
負債合計	1,067	1,146	+79
流動負債	749	852	+103
固定負債	318	294	△24
株主資本合計	1,040	1,083	+42
資本金	79	79	±0
資本準備金	102	102	+0
利益剰余金	863	906	+42
自己株式	△4	△4	+0
その他包括利益合計	91	110	+19
非支配株主持ち分	100	109	+9
純資産合計	1,232	1,302	+70
負債純資産合計	2,299	2,448	+149

(億円 %)

	23年3月期 期末	24年3月期 期末	増減
自己資本比率	49.2	48.7	△0.5

	23年3月期 期末	24年3月期 期末	増減
有利子負債 (億円)	254	217	△37
ネット有利子負債 (億円)	75	64	△12
ネットDER (倍)	0.05	0.05	+0.00

※有利子負債、ネット有利子負債の増減「△」は減少

(億円)

【セグメント別資産】

	23年3月期 期末	24年3月期 期末	増減
加工食品セグメント	1,640	1,719	+79

	23年3月期 期末	24年3月期 期末	増減
食肉セグメント	445	483	+39

連結キャッシュフロー計算書

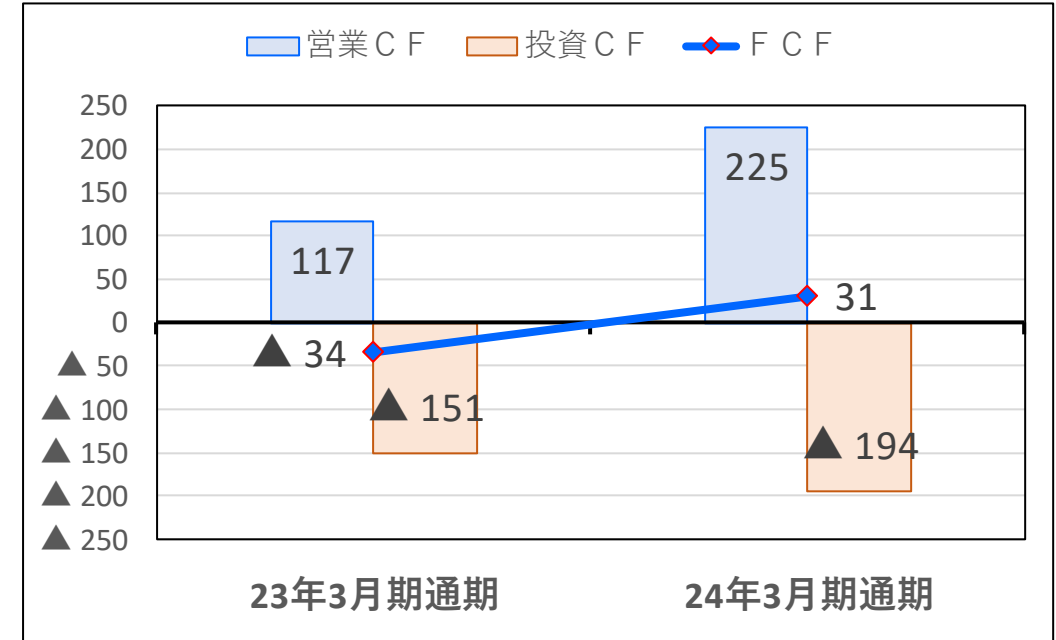
(億円)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	増減
①営業活動による キャッシュ・フロー	117	225	+108
税金等調整前当期純利益	59	134	+75
減価償却費	110	113	+4
売上債権の増減額 「▲」は増加	▲ 23	▲ 61	△38
棚卸資産の増減額 「▲」は増加	▲ 35	▲ 50	△15
仕入債務の増減額 「▲」は減少	▲ 4	96	+100
その他	11	▲ 7	△17
②投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 151	▲ 194	△43
有形固定資産の支出	▲ 182	▲ 104	+77
無形固定資産の支出	▲ 24	▲ 62	△38
預け金	50	-	△50
その他	5	▲ 28	△32

①+②フリーキャッシュフロー	▲ 34	31	+65
-----------------------	------	----	-----

③財務活動による キャッシュ・フロー	12	▲ 76	△88
---------------------------	----	------	-----

④現金及び現金同等物の期末残高	141	98	△43
------------------------	-----	----	-----



減価償却費及び設備投資

(億円)

	23年3月期 通期	24年3月期		2024年3月期	
		通期	昨差	通期計画	計画差
減価償却費	110	113	+4	122	△9
設備投資額	239	147	△92	230	△83

目標指標

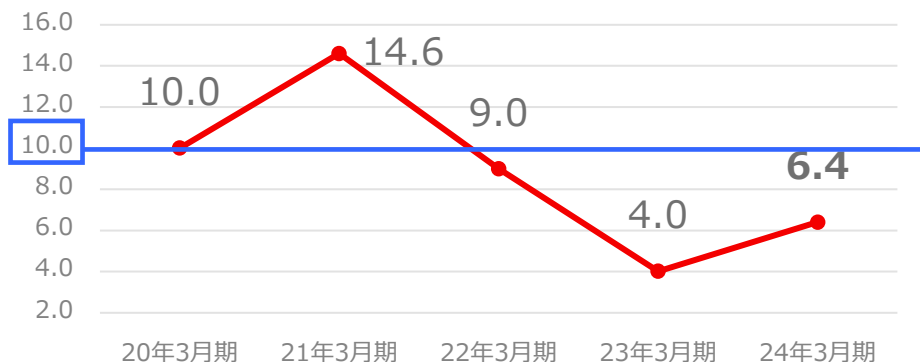
ROE 10%以上

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
ROE (%)	10.0	14.6	9.0	4.0	6.4
ROIC (%)	9.7	13.2	8.7	3.3	5.9
ROA (%)	4.4	6.9	4.5	2.0	3.2
株主資本コスト (%)	4.9	5.1	4.9	4.9	4.6
WACC (%)	4.2	4.6	4.3	4.0	3.9
自己資本比率 (%)	45.6	48.3	50.5	49.2	48.7
期末株価 (円)	2,453	3,490	2,202	2,201	2,303
PBR (倍)	1.36	1.69	0.99	0.98	0.97
TSR	122.3	177.0	117.4	120.5	128.7

※PBRは当期期末株価で計算

※TSRは19年3月期を100とした場合の数値

ROEの推移



23年度配当方針

配当性向30%以上且つ安定的

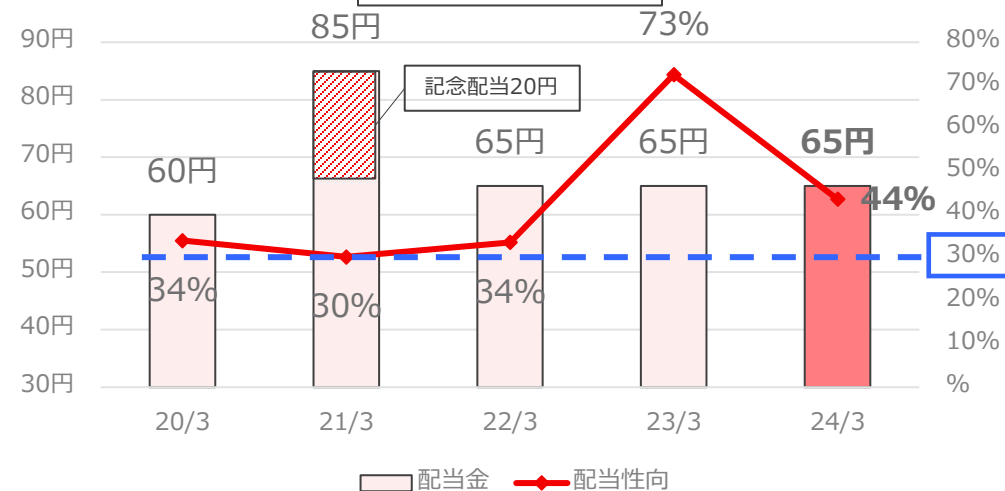
(円)

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
1株当たり 配当金	中間	20	20	20	20	20
	期末	40	※65	45	45	45
	年間	60	85	65	65	65
配当性向 (%)		34	30	34	73	44
配当利回り (%)		2.9	3.5	1.9	3.0	3.0
前期期末株価 (円)		2,054	2,453	3,490	2,202	2,201

※配当利回りは前期期末株価で計算

※記念配当(20円)含む

配当金及び配当性向



【連結業績】

(億円 %)

	前期実績			25年3月期 連結業績予想				
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前期比	前期差
売上高	2,227	2,257	4,484	2,350	2,350	4,700	104.8	+216
営業利益	68	50	118	85	75	160	135.4	+42
経常利益	74	55	129	89	81	170	131.9	+41
親会社株主帰属 当期純利益	39	36	75	51	49	100	133.5	+25
営業利益率 (%)	3.1	2.2	2.6	3.6	3.2	3.4	-	+0.8

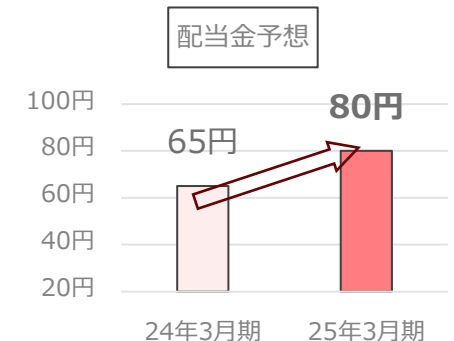
配当方針

配当性向 **40%以上** 且つ 安定的

【1株当たり配当金予想】 円

	24年3月期 実績	25年3月期
中間	20	40
期末	45	40
年間	65	*80
配当性向 (%)	44%	40%

※25年3月期連結業績予想を基に算出した予想値



【加工食品セグメント】

(億円 %)

	前期実績			25年3月期計画値				
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前期比	前期差
売上高	1,571	1,551	3,122	1,650	1,650	3,300	105.7	+178
営業利益	63	48	111	73	70	143	128.7	+32
営業利益率 (%)	4.0	3.1	3.6	4.4	4.2	4.3	-	+0.8
	期末			計画			増減	
セグメント別資産	1,719			1,691			△28	

【食肉セグメント】

(億円 %)

	前期実績			25年3月期計画値				
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前期比	前期差
売上高	653	703	1,356	680	700	1,380	101.7	+24
営業利益	6	2	8	13	8	21	249.1	+13
営業利益率 (%)	1.0	0.3	0.6	1.9	1.1	1.5	-	+0.9
	期末			計画			増減	
セグメント別資産	483			505			+22	

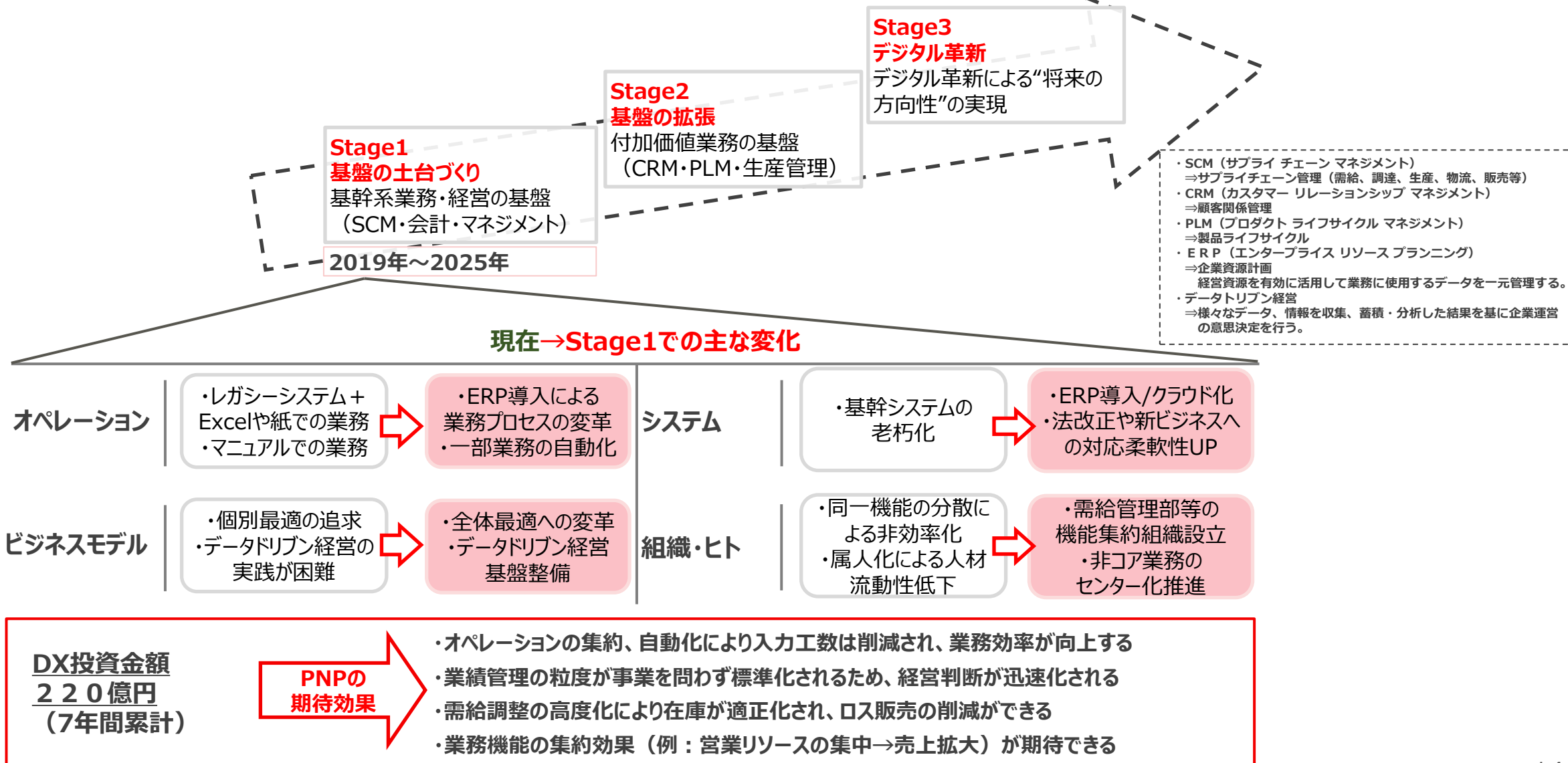
※5月17日 加工食品セグメント及び食肉セグメントの25年3月期営業利益計画値（上期、下期、通期）の金額を修正

中期経営計画（2024年度～2026年度）

億円

	2023年度	2024年度	前期比	前期差	2025年度	2026年度
売上高	4,484	4,700	104.8	+216	5,000	5,100
前回中期計画	4,703	4,851			4,944	-
営業利益	118	160	135.4	+42	155	175
前回中期計画	115	158			174	-
経常利益	129	170	131.9	+41	165	185
前回中期計画	120	162			178	-
親会社に帰属する当期純利益	75	100	133.1	+25	100	115
前回中期計画	76	100			111	-
売上高営業利益率	2.6%	3.4%	-	+0.8%	3.1%	3.4%
設備投資額	147	257	174.8	+110	123	105
内、DX投資	43	113			20	12
前回中期計画	230	233			90	-
減価償却費	113	115	101.4	+2	133	134
前回中期計画	122	129			149	-

- 当社は現在、DX基盤構築プロジェクト (PNPプロジェクト) を推進中です。
2025年度中にStage1を完了し、システム刷新による業務標準化・共通化効果の発現を目指します。



1

2024年3月期 業績総括

2

中期経営計画ローリングプラン

3

ご参考資料（業績推移）

【参考】連結損益計算書の推移（21年3月期～24年3月期）

	セグメント	2021年3月期			2022年3月期			2023年3月期			2024年3月期		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	加工食品事業	1,375	1,423	2,798	1,422	1,434	2,856	1,484	1,522	3,007	1,571	1,551	3,122
	食肉事業	669	709	1,378	677	669	1,347	630	665	1,296	653	703	1,356
	その他事業	2	3	5	2	2	5	3	3	5	3	3	6
	合計	2,046	2,135	4,181	2,102	2,106	4,207	2,117	2,190	4,307	2,227	2,257	4,484
売上原価		1,760	1,842	3,602	1,827	1,853	3,680	1,871	1,959	3,830	1,968	2,015	3,983
売上総利益		286	293	580	275	252	527	246	232	478	259	242	501
販売管理費		175	190	365	191	180	371	191	189	380	191	192	383
営業利益		111	103	215	84	56	140	55	43	97	68	50	118
営業外損益		3	6	9	4	4	8	4	4	8	6	5	11
経常利益		115	110	224	89	60	149	58	47	105	74	55	129
特別損益		▲3	▲2	▲5	1	1	2	▲1	▲45	▲46	▲5	11	5
税金等調整前当期純利益		111	108	219	89	62	151	58	1	59	69	65	134
親会社株主に帰属する当期純利益		70	72	142	53	44	97	37	8	45	39	36	75
営業利益率（％）		5.4	4.8	5.1	4.0	2.7	3.3	2.6	1.9	2.3	3.1	2.2	2.6

注記）※1 2022年3月期より収益認識会計基準を適用（2021年3月期遡及）

※2 2022年3月期より配合飼料補填金の表示方法の変更に基づく組替えを行った数値

【参考】商品別売上高の推移（21年3月期～24年3月期）

億円

	セグメント	2021年3月期			2022年3月期			2023年3月期			2024年3月期		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	ハムソーセージ	481	493	974	491	488	979	510	529	1,039	559	562	1,121
	加工食品	315	350	665	336	338	674	364	368	731	387	381	768
	惣菜（ベンダー子会社）	487	510	997	514	508	1,021	506	510	1,016	535	511	1,046
	食肉	745	760	1,505	746	752	1,498	722	759	1,481	728	785	1,513
	その他	18	22	40	15	19	34	16	25	41	18	17	36
	合計	2,046	2,135	4,181	2,102	2,106	4,207	2,117	2,190	4,307	2,227	2,257	4,484
ベンダー事業除く売上高合計		1,559	1,626	3,185	1,588	1,598	3,186	1,611	1,680	3,291	1,692	1,746	3,438

【参考】ベンダー子会社（1社）

	2021年3月期			2022年3月期			2023年3月期			2024年3月期		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	487	510	997	514	508	1,021	506	510	1,016	535	511	1,046
営業利益	20	17	36	16	5	21	6	7	13	24	6	30
営業利益率（%）	4.0	3.3	3.6	3.2	1.0	2.1	1.2	1.4	1.3	4.5	1.2	2.9

【参考】連結貸借対照表の推移（21年3月期～24年3月期）

(億円)

	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期	
	上期末実績	年度末実績	上期末実績	年度末実績	上期末実績	年度末実績	上期末実績	年度末実績
流動資産	934	987	961	958	989	953	1,052	1,032
固定資産	1,129	1,158	1,213	1,259	1,308	1,346	1,395	1,416
総資産	2,063	2,145	2,173	2,217	2,296	2,299	2,448	2,448

流動負債	710	720	744	717	743	749	872	852
固定負債	288	278	260	275	306	318	308	294
負債合計	998	998	1,004	992	1,049	1,067	1,179	1,146
株主資本	910	972	992	1,028	1,042	1,040	1,056	1,083
その他の包括利益 累計額	51	65	60	91	97	91	105	110
非支配株主持分	104	111	118	107	109	100	107	109
純資産合計	1,064	1,148	1,170	1,226	1,248	1,232	1,268	1,302
負債純資産合計	2,063	2,145	2,173	2,217	2,296	2,299	2,448	2,448

自己資本	960	1,036	1,051	1,119	1,139	1,132	1,161	1,193
自己資本比率 (%)	46.6%	48.3%	48.4%	50.5%	49.6%	49.2%	46.2%	48.7%

注 意 事 項

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断や仮定のものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。従って実際の業績等は、予想数値と異なる結果となる場合があります。

【お問合せ先】

〒140-8529

東京都品川区東品川4-12-2 品川シーサイドウエストタワー

プリマハム株式会社 総務・広報部

TEL：03-6386-1800

当社HPからメールでもお問い合わせが可能です。

[プリマハム | IR・投資家情報 | IRに関するお問い合わせ \(primaham.co.jp\)](https://primaham.co.jp)